

普及現地情報



発信年月日：令和3年（2021年）6月16日

所属名：甲賀農産普及課

番号：C21006

部門分類：130（工芸・特用作物）

発信者名：竹若、近藤知

土山小学校3年生が校内茶園の製茶に挑戦！

6月8日、甲賀市立土山小学校3年生が、甲賀の伝統的な産業である茶生産について学ぶため、校内にある茶園から新芽を摘み取り、簡易製茶に挑戦しました。当課は、新芽の摘み方や簡易製茶を指導したほか、土山茶の歴史や生産の現状等について説明しました。

児童たちはまず、校庭にある茶樹から新芽を摘み取り、その後、摘んだ茶葉をラップで包んで電子レンジで加熱し、ほぐしながら冷やして茶葉を揉んだ後、ホットプレート等を用いて乾かす簡易な製茶作業を体験しました。

児童からは、「レンジで蒸すとお茶のいいにおいがする。」「太い茶になってしまったが、ちゃんとお茶の味がして感動した。」など、様々な感想が聞かれました。

さらに、土山の茶の歴史等を学ぶと、児童から「秋に茶を摘むとどんな茶になるのか？」「土山では何種類くらいの茶の品種が植えられているのか？」などの質問が出され、茶業の歴史や生産の現状について興味深く学んでいました。

当課は、次代を担う子供らに甲賀の伝統的な産業である茶生産について興味を持ってもらうため、今後もこうした茶に関する体験学習に協力していきます。



校内茶園での手摘みの様子



簡易製茶の様子